




共に生き、共に育ち合う保育
ぎんなん保育園

昭和24年に開園して以来、卒園児の子、孫…と3代にわたってその保育が受け継がれているぎんなん保育園。イチヨウやクスの大木がある正蓮寺の境内と一体となっており、広々とした明るい環境の中で子どもたちの元気な声が響いています。園の特徴は小学校で必要な保育を行う「就学前教育」。小学校教員として12年務めた保育士が、数や言葉を遊びながら楽しく覚えらるよう工夫しています。その中で返事や発表の仕方、いすの座り方などを指導し、将来に役立てています。また最近では発声練習や音楽教室で自己表現を身につけるなど、バランスのとれた保育が充実しています。少人数のメリットを生かし保護者との連絡を密にとることを心がけており、保育目標は「共に生き、共に育ち合う保育」。園と家庭が協力合って園児の健康や人間関係に気を配りつつ、互いの理解を深め、きめこまかい保育の充実を図っています。



Interview 長川文先生

卒園児は入学後も「姿勢よく最後まできちんと人の話を聞くことができる」とよく褒められます。楽しい行事や教室など、見学はお気軽に!





元気で明るく思いやりのある心を育てる
すずらん保育所

すずらん保育所では延長保育を含めた保育時間が長く、県内では珍しい休日保育や、一時・特定保育など緊急時の対応も行っています(登録制・有料)。現在は「食育」に注目しており、保育所でのおかずはもちろん、おやつもほとんどが手作り。今年度は「食べることは生きること」をテーマに、試食会や親子クッキングを実施してきました。毎日の「食」に愛情を注ぎ、家でも保育所でも安全でおいしいものを楽しく食べてほしいと願い調理しています。また楽しく覚える2歳からの英会話教室や、子どもたちの創造力を高める月2回の陶芸教室など、特色ある教室を毎月行っています。このような多くの体験をくり返しながら「明るく元気のある子」、「自分のことは自分でしようとする子」、「よく見、よく聞き、よく考え頑張りのきく子」、「だれとでも仲良く遊べ相手を大切にできる子」、「ありがとうが心からいえる子」の育成を目指しています。



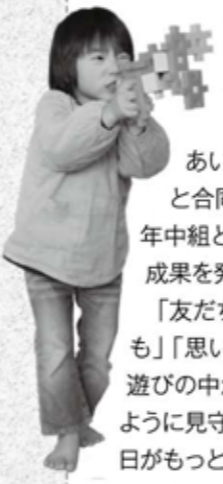
Interview 小掠尚美先生

生後1か月半から入所可能なばら組のお部屋は、ぬくもりいっぱいのログハウス。かわい表情に癒されながら成長を見守っています。





広い敷地でのびのびと豊かな心育てる
中央保育所

おとぎの国から飛び出したような園舎と広々としたグラウンドが特徴の中央保育所。敷地総面積約4千㎡の園舎には遊戯室や視聴覚室、数千冊の本を取りそろえた図書室があり、本の貸し出しも行っています。天気の良い日は、お父さんのような存在の元気な男性の保育士が、グラウンドでサッカーなどを教えてくれます。運動会やひなまつりコンサート、ふれあい塾でのお泊まり保育など、第一保育所と合同行事も行っています。コンサートでは、年中組と年長組の園児が月2回の音楽教室での成果を発表するため、練習にも力が入ります。「友だちと楽しく遊べる子ども」「自主的な子ども」「思いやりのある子ども」を保育目標として、遊びの中からさまざまなことを学び、成長できるように見守っています。子どもたちにも大人気、毎日をもっと楽しくなる“お城の保育所”です。



Interview 持丸佳奈先生

苦手なことでも自ら練習し克服するなど、やる気のある子たちばかりです。自信を持って取り組むことが、上達につながっています。





自然に親しみながら遊びの中で学ぶ
第一保育所

福智山が間近で見守る第一保育所では、園庭に桜が咲き乱れる春、山が赤く染まる秋…と、1年をとおして四季の移り変わりを感じることができます。一人ひとりが持つ可能性を最大限に引き出し、生きるための基礎を培うことを保育目標とし、美しい自然に囲まれた環境の中で、子どもたちは豊かな心と体をはぐくんでいます。人と人とのつながりが深く、みんなが大家族のようなアットホームな雰囲気も特徴の一つ。8月の夕涼み会では、毎年多くの保護者や卒園児の親が協力してイベントを盛り上げてくれます。井城小との交流や施設慰問など地域に根ざした取り組みも多く、社会性を身につけるとともに、親しみや思いやりの気持ちを育てることを目指しています。また、年下の子の面倒を見たり年上の子にあこがれて追いつこうとするなど、園児同士のきずなの強さも感じられる、笑顔あふれる保育所です。




Interview 尾崎カンナ先生

わたしも当園卒ですが、あたたかい雰囲気は昔と全く変わっていません。その中で子どもたちは毎日のびのび元気に過ごしています。



pick up!
イベント
報恩講

毎年11月の報恩講の日に、きれいな着物を着飾った女の子が正蓮寺の本堂で「しんらん音頭」を踊ります。報恩講は開祖・親鸞聖人の法要で、浄土真宗にとっては1年間でもっとも大切な日とされています。ぎんなん保育園では、月1回のお参りなど仏教保育をとおして命の尊さを確認し、すべてのものごとに感謝する心を日々養っています。将来社会の一員として、仲間を大切にできる子をはぐくみます。




pick up!
イベント
お遊戯会

地域交流センターのステージで、0歳から年長組までの園児がスポットライトを浴びるお遊戯会。約2か月間練習した歌や楽器の演奏、先生の手作り衣装に身を包んだの踊りなどをそれぞれいろいろな役になりきって披露します。一人ひとりがいつもと違う緊張感を持ちながら、みんなで会を成功させることで、子どもたちの感性を豊かに育てたいと考えています。



pick up!
イベント
ひな祭りお茶会

1年間お茶の作法を練習してきたすみれ組(年長組)の園児が、祖父母や地域のかたを招待して行う本格的なお茶会。孫がたてたお茶でもてなされ、目を潤ます祖父母もいます。普段は元気いっぴいな子どもたちですが、茶道の先生から立ち居振る舞いや頂きかたなどを教わり、この日ばかりはかしまった様子に。いつもと違う雰囲気の中で、少し大人びた表情を見せてくれます。



pick up!
イベント
もちつき大会

第一保育所では11月のもちつき大会に毎年数人のカスを招いて、ふれあい交流を行っています。見上げるほどの大きな体に最初は緊張しがちな園児たちですが、普段接することのできないお相撲さんと一緒にきねを持つことで、だんだん表情が和らいでいきます。このようにさまざまな貴重な体験をとおして、地域のみなさんのご協力をいただきながら子どもたちは日々成長しています。



社会福祉法人 ぎんなん会
ぎんなん保育園

DATA
長川良順 園長
☎ 福智町伊方3958-1
☎ 22-0253/定員60
🕒 7:30~19:30



社会福祉法人 菊陽会
すずらん保育所

DATA
鈴木三恵 園長
☎ 福智町伊方4448
☎ 22-5177/定員120
🕒 7:00~20:00



福智町立
中央保育所

DATA
太田久美恵 園長
☎ 福智町伊方4491-2
☎ 22-0450/定員110
🕒 7:30~19:30



福智町立
第一保育所

DATA
上田和子 園長
☎ 福智町井城1840-4
☎ 22-4476/定員60
🕒 7:30~19:30

